

災害の記憶を伝える自然災害伝承碑

過去に災害が発生した地域には、「自然災害伝承碑」が建立されていることがあります。碑には災害当時の様子や被害の詳細、復旧・復興の状況などが刻まれており、これまでに市内で8基確認されています。碑の存在を通じて、災害の教訓や先人たちからのメッセージを読み解くこともできます。



※国土地理院のホームページから、全国自然災害伝承碑を確認することができます



▲津田にある水害碑。大正14年9月1日に小瀬川（木野川）が氾濫し、津田・浅原・四和地区で大洪水となりました。碑には、11時に碑の場所まで増水したことが刻まれています

支援体制づくりを進めています 避難行動要支援者避難支援制度

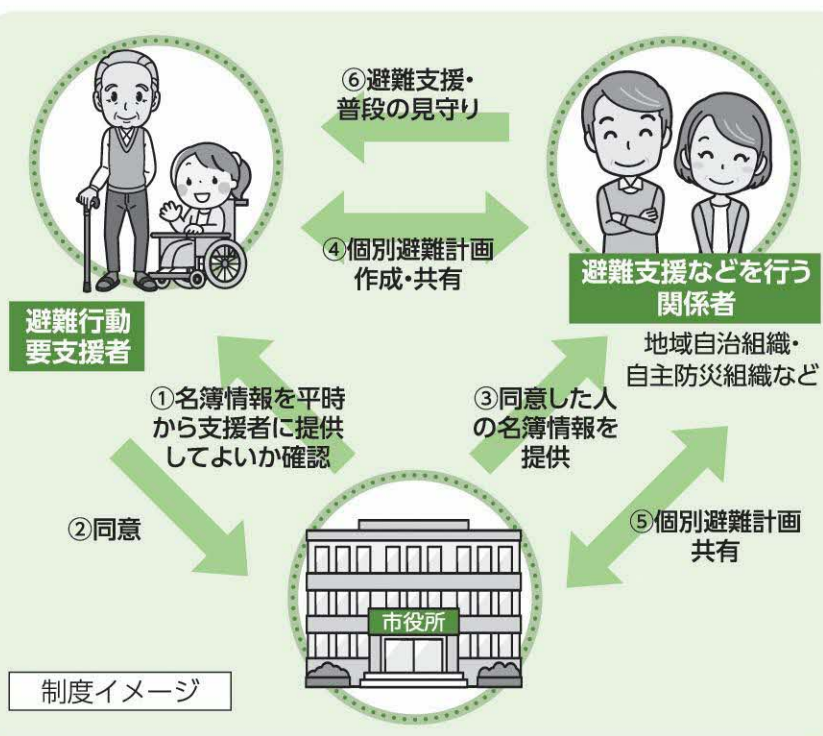
災害時に1人で避難することが難しい障がいのある人や高齢者などをあらかじめ把握し、災害時の避難支援活動や安否確認などに役立てるため、避難行動要支援者名簿を作成しています。名簿は避難支援などを行う関係者と共有し、避難支援や平時の見守りを行います。

令和7年度は「真に支援が必要な人」へ支援を届けるため、名簿への掲載対象者を見直し、一人一人の状況に合わせた個別避難計画の作成などを行い、支援体制づくりを進めていきます。

※詳しくは、市ホームページを確認してください



問い合わせ 健康福祉総務課 ☎9150



地域の防災行政無線から

●防災行政無線

避難情報や避難所開設情報などを放送します。

放送内容が聞こえないとき

防災行政無線テレホンサービス「0120-154-201（いこーよはつかいち）」で防災行政無線の放送内容を聞くことができます（通話無料）。



各メディア・サイトから

●廿日市市防災ポータルサイト

令和7年度から、廿日市市防災ポータルサイトの運用を開始しました。防災気象情報や避難情報、各観測情報、防災行政無線の放送内容（避難情報の発令状況）など、災害に関するさまざまな情報を取得することができます。



●テレビ

「NHK広島拠点放送局データ放送」では、住んでいる地域の「土砂災害危険度情報」を確認できます。

操作方法

- ①NHK総合テレビにチャンネルを合わせ、リモコンのdボタンを押す
- ②データ放送の画面で「防災・生活情報」を選択
- ③「土砂災害危険度情報」を選択



●ラジオ（FMはつかいち）

市は、(株)FMはつかいちと災害時などにおける緊急放送協定を結んでいます。災害時には、深夜や早朝でも緊急情報を放送します。



●インターネット

「広島県防災Web」は、広島県危機管理課が運営するポータルサイトで、県内に発表された防災気象情報や雨量、河川の水位などをリアルタイムで確認できます。

全国一斉の情報伝達訓練

災害時や武力攻撃時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）で国から送られてくる緊急情報を皆さんに確実に伝えるため、全国一斉に情報伝達訓練が実施されます。市は、防災行政無線での試験放送と「はつかいちし安全・安心メール」での試験配信を行います。

令和7年度実施日（予定）

- ・5月28日(水)11時（予備日6月25日(水)）
- ・8月20日(水)11時（予備日9月10日(水)）
- ・11月12日(水)11時（予備日12月3日(水)）
- ・令和8年2月6日(金)（予備日2月20日(金)）